

エネルギーサロン



タイトル

プラスチックごみの リサイクルと処理・処分方法の移り変わり

～環境科学センターにおける研究結果も参考に～

講師：坂本広美 氏

神奈川県環境科学センター調査研究部長

[経歴]神奈川県衛生研究所衛生工学部を経て、組織改編により1993年から環境科学センター環境工学部へ異動。2019年6月より現職。主としてプラスチック廃棄物の処理・処分及びリサイクルに関する研究に従事。現在、平塚市・茅ヶ崎市・二宮町の環境審議会委員を務める。

講演概要

海洋プラスチックごみの問題は、今や世界的に解決しなければならない課題という認識が共有化されつつあります。このまま何も対策を取らなければ、海洋に漂うプラスチックごみの量は、2050年には魚の重量を上回るとも推計されています。過去から現在まで、使用済みのプラスチックについては、どのように適正処理あるいはリサイクルをすればよいのか、様々な議論がなされてきました。今回の講演では、過去に環境科学センターで調査研究したデータも活用しながら、時代とともに移り変わってきた処理・処分方法について振り返りつつ、今後どのような形が望ましいのか、皆さんと一緒に考えてみましょう。

日時

10月1日(土)

講演 14:00-15:00

議論 15:00-16:00

場所

ひらつか市民活動
センター

A+B会議室

平塚市見附町 1-8

JR 平塚駅西口から

徒歩8分

<https://www.hiratsuka-shimin.net/access/>

お問合せ・お申込み

hiec@cafe.email.ne.jp

へ電子メールで



定員50名(申込先着順)

参加費無料

主催

NPO 法人

ひらつかエネルギーカフェ

